

(令和5年度通常総会報告事項)

令和5年度事業計画

(令和5年1月1日～12月31日)

特定非営利活動法人江戸城天守を再建する会

社会経済は with コロナに移行し当会も徐々に活動を再開しています。しかしここ数年活動の停滞を余儀なくされ、会員の高齢化も相まって会員数が減少しています。財務状況を改善し活動を継続するため本年は更に会員拡大に注力します。また家康ブームを追い風に江戸城天守令和の築城に向け昨年開始した請願署名や、世論喚起のためイベント等を通じ地元の千代田区、中央区、港区との連携を活発化し活動を展開します。積み残した課題を検討するため前年から継続し事業構想を再検討してまいります。

1. 会員組織の拡大拡充

(1) 会員拡大

新入会員目標 200 名、個人会員のほか現在正会員 6 社、賛助会員 1 社の団体法人会員の新規獲得を目指します。休退会者数の減少に取り組めます。

会員の皆様のご協力をお願いします。

(2) 支部活動の活性化

支部委員会を毎月 1 回開催し、既存支部の再評価、新規支部の設立に取り組めます。

(3) 広報活動の強化

- ・国会、都議会、区議会、マスコミ関係への情報発信に取り組めます。
- ・政界、財界、マスコミ各界の江戸城天守再建への理解者を調査し賛同を得るべく働きを更に進めていきます。

(4) かわら版

年 4 回発行します。会員向け広報誌としての役割に加え地元 3 区との協働を進める媒体として引続き活用します。

(5) SNS 活用

- ・ホームページコンテンツの充実、レイアウトの刷新に取り組めます。
- ・全国お城物語、江戸城サロンを継続します。
- ・オンライン講演のユーチューブ化、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムに定期的に投稿します。
- ・AI 活用による請願署名手法改善を引続き検討実施します。

2. イベント

(1) 地元との連携イベント

地元との連携、請願署名の獲得等を目指し地元イベントに参画します。

ファミリーバザール、神田古本まつり、カレーグランプリなど

(2) お城 EXPO

当会活動を女性や若年層など幅広いお城ファンに知っていただき会員獲得と請願署名、グッズ販売を目的に継続して参加します。

(3) その他イベント

全国のお城のある市町村との連携を模索し、当会活動を広くお城ファンに知っていただくため、全国お城物語、江戸城サロンを引続き開催します。

3. 世論喚起活動

(1) 請願署名

昨年の活動を踏まえ、個人ベースでのお願いやイベントでの活動に加え、企業、学校、寺社など団体法人に取組みます。家康ブームも期待できるので当面 10 万筆獲得を目標とします。会員の皆様の絶大なご協力をお願いします。

(2) 御城印等のグッズ販売

お城 EXPO で新バージョンを制作するほか、第 2 の柱となるグッズを模索します。

(3) 大手門でのチラシ配布

東御苑訪問者数をみて再開します。

(4) 江戸城散策ツアー

東御苑散策ツアーのほか地元団体と連携し江戸城や江戸文化関連ツアーを再開します。

4. 事業構想検討委員会

事業構想検討委員会では、次の課題を検討いたします。

(1) 木材資材調達及びそれが森林資源再生・CO₂削減にもたらす効果に関わる課題

江戸城天守は、世界最大の木造建築物であります。その再建に当たっては、日本の木材の調達が重要な課題となります。木材調達の見通しと、それが、日本の森林資源の再生と持続的な CO₂削減効果をもたらすことについての検討を行います。

(2) 事業採算性の確保と財源調達方法に関わる課題

再建された江戸城天守の事業採算性を確保しつつ、運営を継続していくには、どの

ような財源調達方策が考えられるか。考えられるいくつかの具体的な運営方法を前提として、各種財源調達方策のシミュレーションを行い、最適な具体的方策を検討します。

(3) 江戸城天守から、世界に向けてどんなメッセージを発信するか？という課題

3千万年前、中国大陸から分離し、海没、山脈隆起、火山噴火を繰り返しながら、温暖・湿潤で四季の変化に富む気象と、緑豊かな山なみと入り組んだ海岸線からなる日本列島が形成されました。この気候風土のもとで、我々の祖先は、縄文・弥生・古代から現代にいたるまでの間、営々として、その時々の先進文明との融合を図りつつ、独特の伝統文化をはぐくみ、語り伝え、形作って参りました。

そうした日本列島の成り立ちと、民族の伝統文化について、現在の最先端技術を駆使した三次元の映像化を図り、江戸城天守内部の巨大空間にその映像を展示し、日本の自然と伝統文化の魅力を広く内外に発信することを検討します。

これにより、特に、日本の若い世代に対して、日本の伝統文化に対する新たな気付きを促すことを目指します。そして、若い人々が、日本人であること、日本に生まれたことに、誇りと自信をもって、この国の将来を担っていくことを期待します。また、この地を訪れる世界の人々にとって、江戸城天守が、日本の自然と伝統文化の独自性あふれた魅力を体感する場となることを目指します。そして、日本に対する理解と認識を深め、日本人に対する親しみを高めることを期待します。

3,000	3,045	5%	
3,300	3,380	5%	
3,600	3,780	11%	
3,900	4,365	12%	
4,200	5,040	20%	
4,500	5,805	29%	
4,800	6,624	38%	
5,100	7,500	47%	
5,400	8,424	55%	
5,700	9,405	64%	
6,000	10,440	73%	
6,300	11,529	82%	
6,600	12,672	91%	
6,900	13,875	100%	



認定特定非営利活動法人 江戸城天守再興委員会